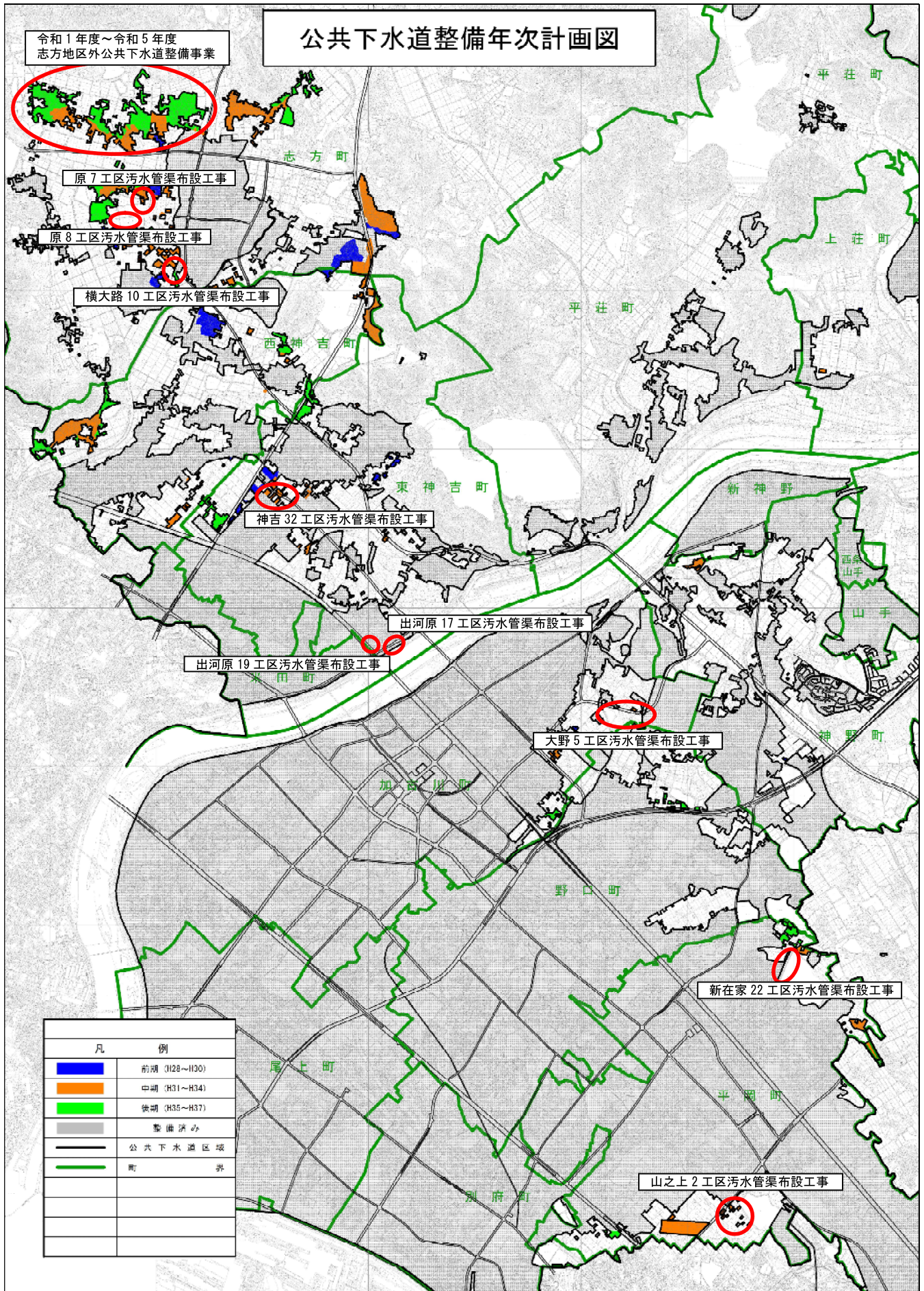


ビジョン指標の進捗一覧表(下水道事業)

方針	目標	指標名	令和2年度	現状 (令和3年度)	中間目標値 (令和5年度)	最終目標値 (令和10年度)
快適	下水道普及率の向上	下水道普及率	91.7%	92.0%	92.7%	95.5%
		生活排水処理率	95.4%	95.8%	97.6%	100%
	良質な水環境の確保	水洗化率	96.1%	96.4%	97.6%	100%
安心	災害への備え	雨水整備率	47%	47%	48%	51%
		ポンプ場の耐震評価診断	一部実施	一部実施	一部実施	実施
		上下水道BCPに基づく訓練の実施回数	2回/年	2回/年	2回以上/年	2回以上/年
	管渠・施設の機能維持	管渠の巡視点検の実施回数	1回/5年間の距離の巡視点検を実施	1回/5年間の距離の巡視点検を実施	1回以上/5年間	2回以上/10年間
		陥没事故件数	0件	0件	0件	0件
持続	持続可能な経営	経常収支比率	109.6%	108.5%	100%以上	100%以上
		経費回収率	116.5%	113.3%	100%以上	100%以上
	お客さまとのコミュニケーション	広報誌発行回数	2回/年	2回/年	2回/年	2回/年
		アンケートの実施	2回/年	2回/年	定期的に実施	定期的に実施

令和1年度～令和5年度
志方地区外公共下水道整備事業

公共下水道整備年次計画図

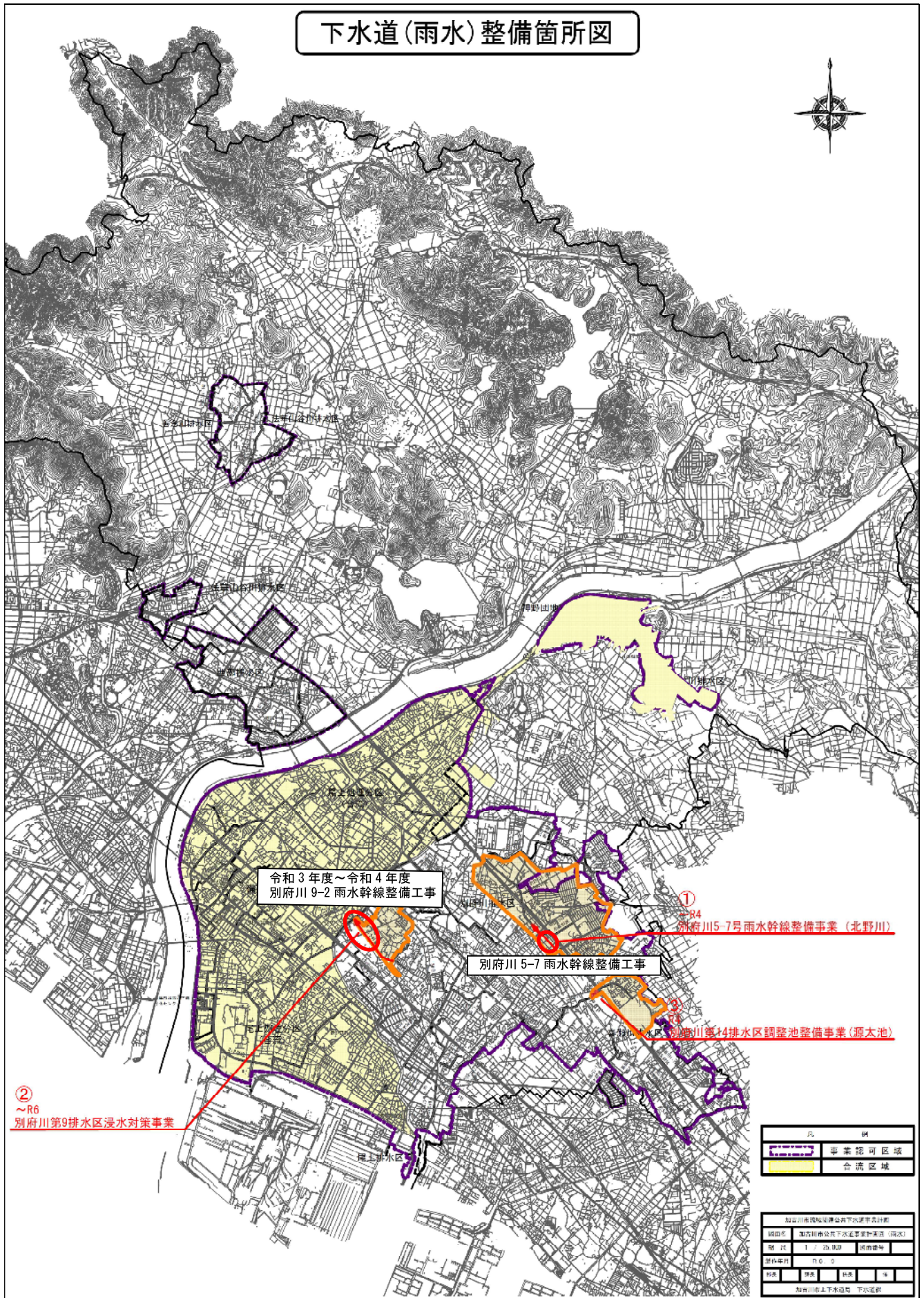


凡 例	
	前期 (H28～H30)
	中期 (H31～H34)
	後期 (H35～H37)
	整備済
	公共下水道区域
	町界



令和3年度 施工箇所

下水道(雨水)整備箇所図



下水道（雨水）事業箇所位置図

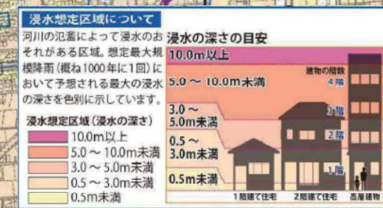


別府川第14排水区調整池整備事業（源太池）
調整池 $V = 10,000\text{m}^3$ ($5,000\text{m}^2 \times 2\text{m}$)
事業予定 R2詳細設計、R4工事

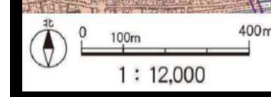


別府川第5-7号雨水幹線整備事業（H22～R4）
L = 1.74km
W × H = $4,700 \times 2,200 \sim 2,900 \times 1,400$

別府川第9-2号雨水幹線整備事業（R3～R6）
L = 0.86km
W × H = $2,500 \times 2,500 \sim 2,100 \times 2,100$



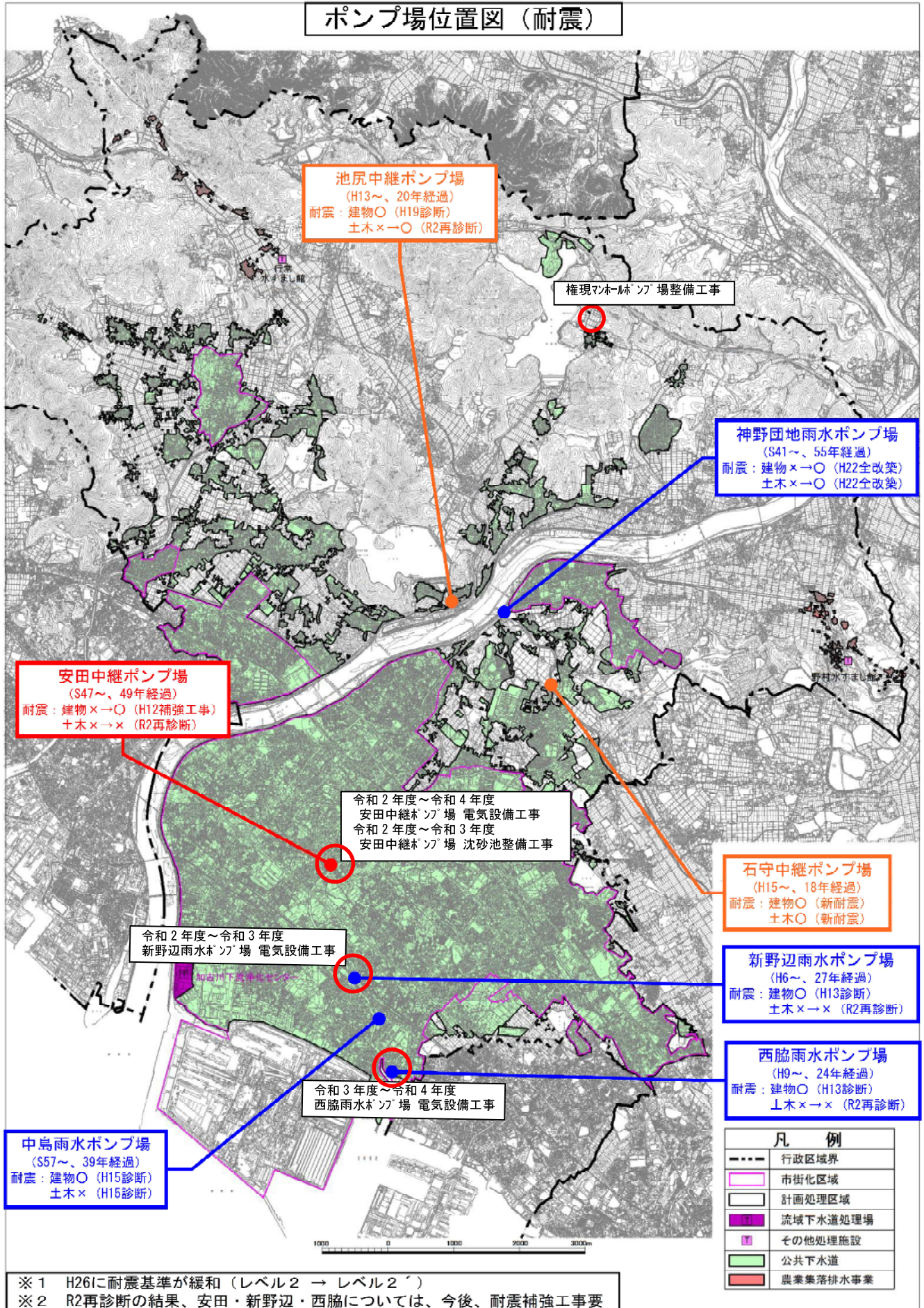
- 指定緊急避難場所
- 指定避難所
- 主な公共施設
- 警察署・交番等
- 消防署
- 水位観測所
- 地下道等
- 地下街等
- 耐震性貯水槽
- 河川監視カメラ
- 排水ポンプ場
- 家屋倒壊等氾濫想定区域
- 河岸侵食
- 氾濫流
- 浸水実績
- 防犯重点ため池
- 土砂災害特別警戒区域（土砂災害）
- 土砂災害警戒区域（急傾斜地の崩壊）
- 土砂災害警戒区域（土砂災害）
- 土砂災害警戒区域（急傾斜地の崩壊）
- 山崩壊危険区域
- 崩壊土砂流出危険区域



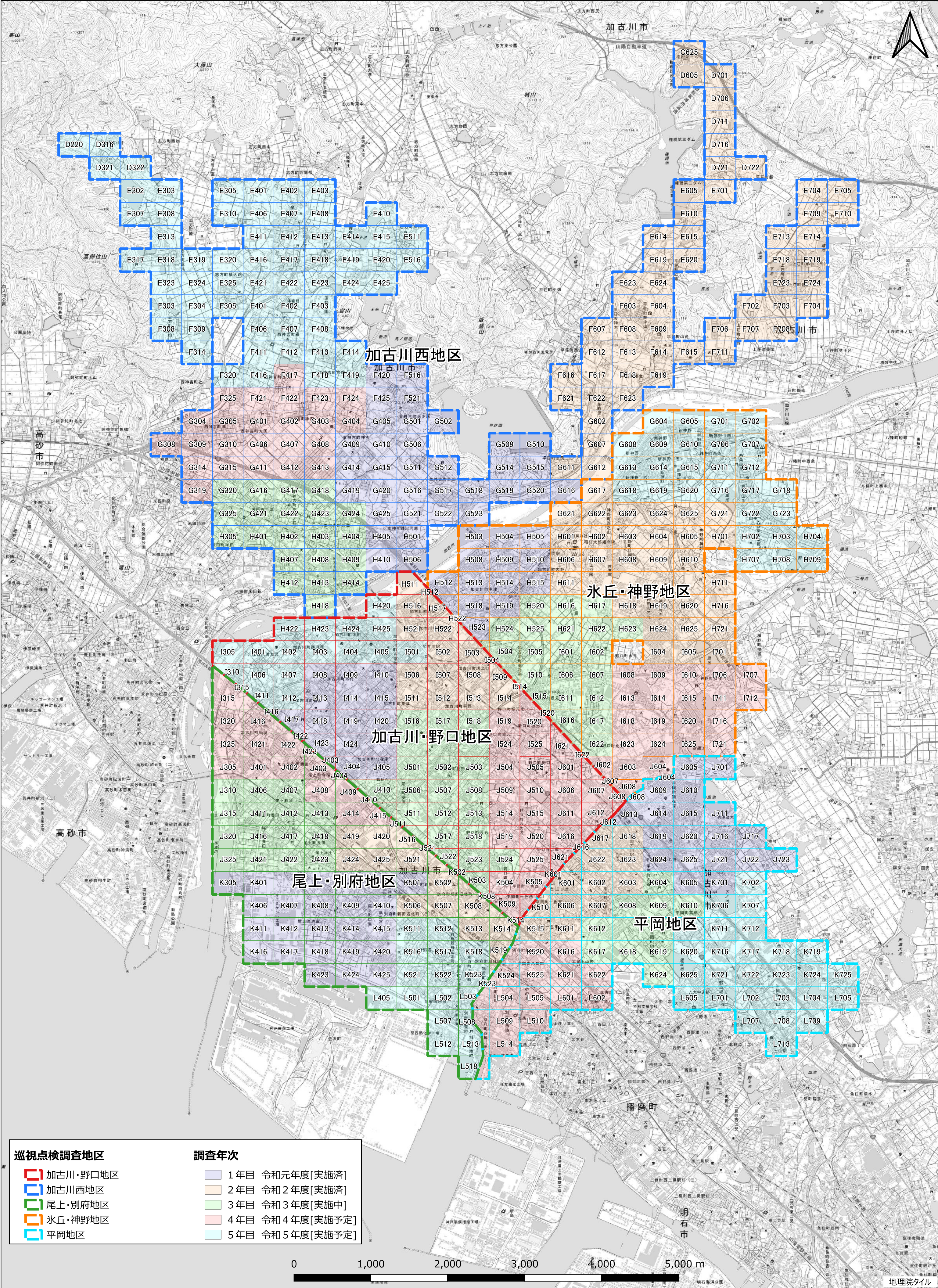


令和3年度 施工箇所

ポンプ場位置図（耐震）



加古川市巡視点検調査 図郭割図



巡視・点検調査 記録表

(調査対象人孔)

上流側人孔	メッシュ番号 I408	人孔番号 132
-------	-------------	----------

管渠等 基礎情報	排除方式	合流
	区間延長	25.68
	管種・径	HP250

下流側人孔	メッシュ番号 I408	人孔番号 130
-------	-------------	----------

人孔 基礎情報	人孔の規格	1号マンホール
	蓋の耐荷重	T-14
	設置年度	2003

全景



近景



写真(蓋裏面)



人孔内部(上部より)



損傷、異常個所(1)



損傷、異常個所(2)



	評価	備考
目視調査 必要性	○	○: 特に目立った損傷、異常がなく、目視調査を実施する必要がない施設 △: 少し損傷、異常がみられ、市監督員との協議が必要な施設 ×: 損傷、異常がみられる、もしくは異常がある可能性が高く、目視調査を実施する必要がある施設
目視調査が必要と 判断した理由		①: 路面の亀裂、沈下、陥没 ②: 蓋の摩耗、がたつき、破損・クラック ③: 蓋と受枠間の段差 ④: 人孔躯体部の損傷 ⑤: 人孔躯体部への侵入水 ⑥: 人孔内の堆積(土砂・油脂等) ⑦: 上・下流管口の損傷 ⑧: その他
自由記述		